

印西青少年相談員だより

# ときめき



また、我々の地区活動には地域団体との連携が必要です。特に学校やPTA、子ども会、自治会等との連携することにより、より一層の地域に密着した活動ができると思いますので、ご協力を宜しくお願いします。

第17期青少年相談員は新しく相談員が入替わった他に、印西市の合併に伴い総勢33名が県知事、市長から3年間の任期で委嘱を受け、青少年相談員活動を行っていきます。私たち青少年相談員は「地域活動の情報交換連携を図り、青少年の健全な育成に寄与する活動を開ける」事を目標にかかげ活動をスタートしていますが、印西市民の方々に「青少年相談員」の認知向上の努力も必要と考えています。我々の活動の原点は子どもと直接ふれあい、子ども同士の橋渡しをすることであると思います。その手段として各地区では地区の相談員が、印西市全体では全体行事(キャンプや長縄とび大会)を行っています。行事の場だけで子どもと接するのではなく、普段まちで出会った時や登下校などの挨拶から始めたいと思います。

印西市青少年相談員連絡協議会  
会長 川村 英雄

青少年相談員は、千葉県知事と印西市長からの委嘱を受けて青少年の健全育成を目的に、青少年と共に喜び、共に語り、良き相談相手になる身近なおじさん、おばさん、お兄さん、お姉さんのことです。  
地域社会で青少年などを対象とした行事の開催、非行防止のためのパトロールなどをしています。これらの活動は、時間をやりくりして無報酬で活動しています。この歴史は古く、昭和38年に誕生し、これまで地域の子ども達の健やかな成長を願つてさまざまな活動を行ってきました。

私たち17期(平成22年4月～平成25年3月)相談員はこれまでの伝統を受け継ぎながら活動を続けてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

青少年の健全育成には何よりも地域ぐるみの取り組みが必要です。今後も地域に溶け込んだ活動を進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

## 青少年相談員とは?

青少年相談員は、千葉県知事と印西市長からの委嘱を受けて青少年の健全育成を目的に、青少年と共に喜び、共に語り、良き相談相手になる身近なおじさん、おばさん、お兄さん、お姉さんのことです。

## ひとりで悩まずに相談しよう

### 児童虐待に関する相談、通告の受付

子ども家庭110番 24時間・365日受付  
TEL 043-252-1152

※月～金曜日の9:00～17:00は、各児童相談所でも受け付けています。

### しつけ、教育、適正、養護、障害など児童に関するあらゆる相談

児童相談所  
月～金曜日 8:30～20:00  
TEL 043-253-4101

### 人権相談(いじめ、体罰、不登校、虐待等)

子ども人権110番(法務局)  
月～金曜日 10:00～16:00  
フリーダイヤル 0120-007-110

### 教育相談(不登校、いじめ、人間関係、学業不振、進路、適正などの教育相談全般)

千葉県子どもと親のサポートセンター  
月～金曜日 8:30～17:15  
来所相談 月～金曜日 9:00～17:00(予約制)  
フリーダイヤル 0120-415-446

### 少年相談(非行防止、犯罪被害等)

千葉県警察少年センター(ヤング・テレホン)  
月～金曜日 9:00～17:00  
フリーダイヤル 0120-783497  
面接相談の場合は予約してください。

### 印西市で行っている相談

#### 学校生活についての相談

印西市教育センター教育相談  
(月～金曜日 9:30～12:00  
13:30～15:30)  
TEL 47-7830

印西市教育センター子ども相談  
(月～金曜日 9:00～17:00)  
TEL 47-0400

印西市教育委員会学校教育課指導室  
(月～金曜日 9:00～17:00)  
TEL 42-5111

#### 18歳までの子どもについての各種相談

印西市家庭児童相談室  
(月～金曜日 9:00～16:00)  
TEL 42-5180



# 青少年 ふれあいキャンプ

副会長 西垣 真澄

平成22年7月31日から8月1日の一泊一日で小林牧場キャンプ場において「青少年ふれあいキャンプ」を開催いたしました。新印西市として初めてで、全市の小4から中2まで約100名の参加がありました。

キャンプでは必ず異なる学校の子同士がひとつの班になりますが、「自然の中での共同生活を通して、がんばりぬく力、考える力、みんなと仲良くする力を育て、自然のすばらしさを感じよう」とのキャンプ目的通り、子どもたちは協力し合わないと寝床もなければ食事もあつまわらず。不便さも楽しみのつか。



テント張りではなどばくお問い合わせ「感じよ」のキャンプ目的通り、子どもたちは自分で協力し合わないと寝床もなければ食事もあつまわらず。不便さも楽しみのつか。

に様子を伺っていたのが、レクレーション、夕食、キャンプファイアード一田が終わるのにはすっかり打ち解けて、消灯時間を過ぎてもテントからせこつまでも話し声が洩れてきます。



翌日は朝食の流しそうめんのために、なれない手つきで竹細工の器と箸を作り、蚊に刺されながらうつめん食べて、感想文書き、楽しい時間もあつといい間でやよいなりました来年会おねね。

昨年はインフルエンザの影響もあり中止となりましたが、今回は開催する事が出来ました。

当団は市内小学校、スポーツ少年団等12チームの参加があり、白熱した大会でした。

秒間の緊張と闘いながら日頃の練習成果が發揮されたチームや出来なかつたチームでしたが、子ども達の楽しい笑顔や真剣な顔などが見られて、とても面白かったです。



# 長縄跳び大会

副会長 古出 進

新印西市になり、初めての印西市青少年長縄跳び大会も今年で第1回を迎え、去る1月22日に松山下運動公園総合体育館で開催しました。

昨年はインフルエンザの影響もあり中止となりましたが、今回は開催する事が出来ました。

当団は市内小学校、スポーツ少年団等12チームの参加があり、白熱した大会でした。

秒間の緊張と闘いながら日頃の練習成果が発揮されたチームや出来なかつたチームでしたが、子ども達の楽しい笑顔や真剣な顔などが見られて、とても面白かったです。



# 青少年 ふれあいキャンプ

副会長 西垣 真澄

平成22年8月22日に本塁公民館で印旛地区少年の日・地域のつどい大会が開催されました。この大会は青少年が、少しこそしきのや集団活動を通じて協力・協調の精神を争び、健全な身体と精神を養い、友情を深める事を目的に、印旛郡市内の印旛の小学5、6年生39名が参加しました。

午前には千葉県現代産業科学館の石井久隆先生を講師に招き、「おもしろい科学実験」として、偏光板を使用した工作「スルコン」や、磁石の性質を利用した工作「巻き虫」「ビー玉万華鏡を作りました。

昼食には青少年相談員が作った力トレーニスを食べ、午後は「ドッヂボール」「ヨーロッパーボール」などの柔らかいトイスクを使い、ヨーロッパールのルールを基に開発されたヨーロッパースポーツです。初めて経験する子どもも多かったのですが、決まりても痛くなじ「トイスクでのゲームに夢中になってしまった」。

他の市町の小学生とふれあい、素晴らしい体験ができたのでせなつでしょつか。

HITA国へログ

[http://blog.livedoor.jp/kioroshi\\_eco/](http://blog.livedoor.jp/kioroshi_eco/)



大森地区もちつき大会

また、競技終了後の「むしゅく」タイムも大好評でした。

印西市青少年相談員連絡協議会では、各学校に練習用長縄の貸出しを行います。

来年の大会に向け、多くの参加チームを期待しています。



来年の大会に向けて、多くの参加チームを期待しています。

また、競技終了後の「むしゅく」タイムも大好評でした。

印西市青少年相談員連絡協議会では、各学校に練習用長縄の貸出しを行います。

来年の大会に向け、多くの参加チームを期待しています。

また、競技終了後の「むしゅく」タイムも大好評でした。



船穂中地区

## 相談員の紹介

よろしくお願ひします



印西中地区

滝野中地区



滝野中地区

印旛中地区



印旛中地区



小林中地区



原山中地区

本塙中地区



西の原中地区

## 小林中地区

昨年はインフルエンザの影響で中止になつた「自転車の乗り方教室」は12月に行いました。この才講習や実技講習の他に、ヤマト運輸やものづくり協力をじただき、安全講習会を開きました。実際に、配達車にのせていただき、運転席でハンドルを握つて、みんな大興奮でした。



「東京タワーを階段で昇ろうよ」

小林中地区は、小林学区と小林北学区の計10名の青少年相談員が子ども達とのふれあいを重点に、地区活動を行っています。

今年度は、3つの独自の地区活動を行いました。昨年10月、恒例行事の「東京タワーを階段で昇ろう！」では、貸切の大型バス2台が満席になるほどの参加者に恵まれました。今回は、お台場まで水上バスで渡り、海から見る東京の景色を堪能し

# 木刈中地区

## 西の原中地区

木刈小学校地区が2人、小倉小学校地区が1人と小人数体制で中々活動を実施することができません。ですが、今年度中に一回でも活動を行い、地域の子ども達とのふれあいを達成したいと思います。17期初年度はもちつき大会を開催予定で、『ときめき』が発行されているところには、「あの時の相談員の人だ」と気付いてもらいたく思っているかな。



## 「東京タワーとお台場散策」

## 本埜・滝野中地区

元気いいぱい！

## 東京ウオーカー・お台場散策

西の原・原学区 小林 みゆき

平成22年11月28日の雲ひとつない晴天の中、5年生・6年生を対象とした80名を超える大人数で東京タワーとお台場散策に行つてしまいました。

東京タワー子ども達は、600段という長い階段を一歩一歩上ります。

これからも子ども達に楽しんでもらいたい活動をしてこましたと感想です。

お化け屋敷では大騒ぎをして、かじりしまつ子もつましたが、いつでも子ども元気に走って、樂しかったです。子ども達を見て、私たちまで元気をもひつた気がします。

とにかくお化け屋敷では大騒ぎをして、かじりしまつ子もつましたが、いつでも子ども元気に走って、樂しかったです。子ども達を見て、私たちまで元気をもひつた気がします。



# 印旛中地区

施設などを利用してスノーボード、スキー等の遊び等を行う予定です。

んな大興奮でした。

1月に入ると、「房総かみだ大会」を小林公民館で開催しました。高学年と低学年に分かれ、熱戦が繰り広げられました。審判の青少年相談員が、タジタジになるほど、子ども達の熱心さが伝わってきました。

来年度も活動内容を更に充実して、みんなの笑顔のために活動していくまます。

主な、活動として1月に第47回を数える、印旛地区少年少女つどい大会(子供会対抗綱引き大会)今年は残念ながら雨天中止となりましたが、毎年24チーム350人の参加があります。11月に小学生親子を対象にした、親子サイクリング大会、24名の参加で秋晴れの中、印旛地区内新しい発見!そして豚汁、野菜たべんど、楽しい「一日を過ぐす」とがで



## 房総カルタ大会」

また2月27日には中学生を対象にした、中学生座談会は、クラス代表4名計16名で相談員と共に力を合わせてグループ(+)とヒトーマを決めて、研究発表します。中学生の、「二ークな、斬新な、意見に毎年感動し、すばらしげ時を共有してこます。

最後に毎年夏休みの事業でしたのが、今年度は3月12日、13日で雪遊びをテーマに「トライ、ザ、ネイ

我が船穂中学校団は、船穂小(4人)と高花小(5人)の青少年相談員で活動してしまった。

船穂中地区

横)「輪バイクをつけて」でした。  
お家の方と子ども達が協力して  
24組48名の参加者皆さんカツコ  
工作ができあがりました。

111



樂して企画を進めてくれたのだった  
これらの参加は待ちにしておけ。